高等学校 令和6年度（2学年用） 教科　　国語　　科目 現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　　1 組～　　5 組

教科担当者：（　1組：布上 ）　（　2組：布上　）　（　3組：布上　）　（　4組：布上 ）　（5　組：布上 ）

使用教科書：（「精選　現代の国語」三省堂　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　論理的に考える力や想像力を伸ばし、自分の考えを広げ、深めることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会において必要な語句の量を増やすとともに、語彙の構造や用法を理解し、話し合いや文章の中で使うことを通して、語彙を豊かにする。	本文の要旨を捉え、自分の考えが的確に伝わるように、自分の立場を明確にし、相手の反応を予想して論理の展開を工夫する。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	「ぐうぜん、うたがう、読書のススメ」川上未映子 【知識及び技能】 本文に出てくる語句の意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「読書」に関する筆者の考えの要旨を捉える 【学びに向かう力、人間性等】 筆者のすすめる読書体験の意味を理解し、自身の興味から外れた本に触れる良さに気づこうとしている。	・読書についての筆者の考えを読み取り、人生との関わりについて考える ・教科書、ワークシート、ICT端末 ・Formsで互いの読書観を共有する。 ・図書室に行き、筆者がすすめる本の選び方を体験する。	○			・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・自分の興味の外にあるものに触れる体験が人生を豊かにする可能性を秘めていることを理解する。 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めることができる。		○	○	4
	「情報と身体」吉岡洋 【知識及び技能】 筆者が鍵括弧付きで示す語の意味を正しく理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 インターネット登場以前、以後での人々の身体のあり方のちがいを読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 現代社会の情報の波とどのように向き合うべきか考えようとしている。	・インターネットの登場が社会にもたらした変化について理解を深める。 ・教科書、ワークシート、ICT端末 ・SNSやAIなど身近なデジタルメディアと、自身が日々どのように向き合っているか、全体で発表する。			○	・文章の構成や展開、表現のしかた、特色について評価ができる。 ・自身の体験と筆者の主張を照らし合わせて、作品の読みを深めることができる。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		○	○		1
	「辞書は生きている」 【知識及び技能】 辞書の性質を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 複数の辞書を読み比べ、気づいたことを自分の言葉で他者に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 読む人の気持ちを想像して辞書を作成することができる。	・辞書を通じ、日本語の語彙の豊かさや面白みに触れる。 ・教科書、ワークシート、ICT端末 ・複数の辞書を読み比べ、相違点を話し合う。 ・現代の高校生たちが使う造語をまとめ、辞書をつくる。		○		・文章の意味は文脈の中で形成されることを理解している。 ・言葉は時代とともに変化するものであることを理解することができる。 ・言葉についての筆者の考えを読み取ろうとしている。	○	○	○	7
	「ありのままの世界は見えない」田中真知 【知識及び技能】 文中の難解な語句や専門用語の意味を正しく押さえられる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中に出てくる具体例の効果を指摘することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の文化や環境に接する態度と本文の内容を結び付けることができる。	・「見る」行為には自身の興味や知識の偏向が関係していることを捉える。 ・教科書、ワークシート、ICT端末 ・海外の心理実験で使われた映像を見て、「見る」ことの難しさを体験する。 ・具体例が筆者の主張をどのように根拠づけているかをワークシートに書く。			○	・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やそうとしている。 ・「見る」行為が持つ性質や特徴についての筆者の主張を読み取ることができる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		○	○		1
	「コインは円形か」佐藤信夫 【知識及び技能】 「レトリック」という言葉の意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を他者に伝える時に必要な事柄を挙げることができる。 【学びに向かう力、人間性等】	・「レトリック」の意味と、それが人々のつながりにおいて重要である理由を読み取る。 ・教科書、ワークシート、ICT端末 ・情報を相手に伝える時に意識していることを互いに共有する。			○	・言葉には認識や思考を支える働きがあることを理解し、レトリックの持つ効果への理解を深めることができる。 ・話し言葉と書き言葉のちがいを理解している。	○	○	○	7

2学期	【学びに向かう力、人間性等】 異なる文化圏間でのずれと受容のしかたについて考えることができる。									
	「生物と無生物のあいだ」福岡伸一 【知識及び技能】 体験談と主張を区別することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生命の持つ特質を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 人間は生態系、環境にどう接していくべきかを考えることができる。	・生命の本質は何かについて考え、理解を深める。 ・教科書、ワークシート、ICT端末 ・筆者の体験談と似た経験がないか話し合う。		○		・生命が動的な性質を持つという筆者の考えを読み取ろうとしている。 ・体験談と筆者の主張を区別して読むことができる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		○	○		1
	「人がアンドロイドとして甦る未来　アンドロイド基本原則」谷島貫太 【知識及び技能】 アンドロイドの特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 アンドロイドがもたらす利点と問題点を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 討論を通じ、自身や他者の倫理観と向き合う。	・アンドロイドがもたらす問題点を考察する。 ・教科書、ワークシート、ICT端末 ・アンドロイドが演劇場面で用いられている様子や、著名人のアンドロイドが動く様子を映像で見る。 ・著名人をアンドロイド化することについての討論を行う。		○		・科学技術の発展と倫理観の問題について、自身の経験を基に意見を述べることができる。 ・アンドロイドに対する筆者の立場を捉えることができる。	○	○	○	7
	「自然をめぐる合意の設計」関礼子 【知識及び技能】 自然保護の在り方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自然保護をする側と、批判的な意見を述べる側の主張を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 人類は自然とどのように関わるべきかを考える。	・自然保護に関する考え方は多様であることを理解する。 ・教科書、ワークシート、ICT端末 ・害獣を駆除し、ジビエ料理として提供している人の映像を見て、その人の心情、抗議する人の心情を想像し、話し合う。	○			・自然保護にはどのような方法があるか興味を持ち、調べようとしている。 ・人類と自然との関わりについて考えを深めることができる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		○	○		1
3学期	「命は誰のものなのか」柳澤桂子 【知識及び技能】 延命治療、安楽死について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 安楽死について自身の考えを持つ。 【学びに向かう力、人間性等】 各国で法律上安楽死をどのように定義しているかを調べる。	・延命治療と安楽死の問題について考える。 ・教科書、ワークシート、ICT端末 ・「命は個人のものであろうか？」という文中の問いに、どうこたえるかを考える。		○		・目的や場に応じて適切な言葉を選び、意見や考え方を分かりやすく相手に伝えようとしている。 ・相手の意見を聞き、相槌を打ったり、論拠を示して反論したりすることができる。 ・安楽死についての筆者の主張を読み取ることができる。	○	○	○	7
	「共生社会で求められる『相対的よそ者』の視点」森千香子 【知識及び技能】 筆者が鍵括弧付きで示す語の意味を正しく理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「相対的よそ者」という見方がもたらす利点を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 これまで学習したことを踏まえながら、自身を相対的視点で捉えることの意義を考える。	・多様化社会における「差異」が意味するもの、そこに伴う人々の心の動きを考える。 ・教科書、ワークシート、ICT端末 ・自身にとっての「よそ者」とは誰か、その価値観はどのようにして生まれたかを考え、書く。 ・真の意味での「共生」に必要な事柄は何かグループで話し合い、発表する。			○	・自身の体験や見聞を交えながら「よそ者」意識についての自分の考えを、伝えることができる。 ・「共生社会」で求められていることを、筆者の主張を踏まえて考えることができる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		○	○		1
										合計
										70

＊なおこの年間計画は予定です。生徒の理解の様子によって、変更することがあります。